

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	緑風館運営事業	会計名称	一般会計		担当課	社会教育課	
		予算科目	10 款 5 項 5 目	事業番号	4880	所属長名	岡市裕二
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	堀内和美	
法令根拠等	伊予市緑風館設置条例・同管理規則				実施期間	【開始】	令和 / 平成 18 年度
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造					【終了】	令和 年度(予定) ☒ 設定なし
	生涯にわたり学習できる環境づくり						
総合計画における本事業の役割	適切な施設の維持管理及び運営を行うことで、快適な利用環境を維持し、社会福祉や青少年健全育成や体育レクリエーション活動に寄与する、						
事業の対象	市民		事業の目的	社会教育、社会福祉及び青少年健全育成、体育レクリエーション活動に寄与する。			
事業の内容（整備内容）	施設の維持管理及び運営		評価事業としないこととした理由	施設維持管理によるものであるため			

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4 年度予定	9月末の実績	4 年度実績
直接事業費	695	1,028	0	0	0	768	利用者数	人	5884	6000	2815	5472
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	224	200	0	0	0	403						
一般財源	471	828	0	0	0	365						
職員の人工（にんく）数	0.07	0.05				0.05						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費＋人件費	1,244	1,418				1,158						
主な実施主体	直接実施	実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）										
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）					5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	5年間の合計		
					1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	5,460		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	利用者の利便のため、カーテンレールの不調を速やかに修繕した。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	施設の設置目的及び有効活用のため、必要な事業であり継続する。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	